

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

1. 「地域密着型金融推進」の基本方針

当行は、中小企業等への金融の円滑化を通じ、地域経済の活性化に貢献することが、地域密着型金融の本来のあり方と認識しております。

この考えのもと、第3次中期経営計画「し・ん・か」（平成20年度～22年度）では、「サポート機関との連携強化と品質の高い金融サービスの提供により、**地域経済の活性化に貢献する**」ことを地域密着型金融の推進にかかる基本方針として決めました。

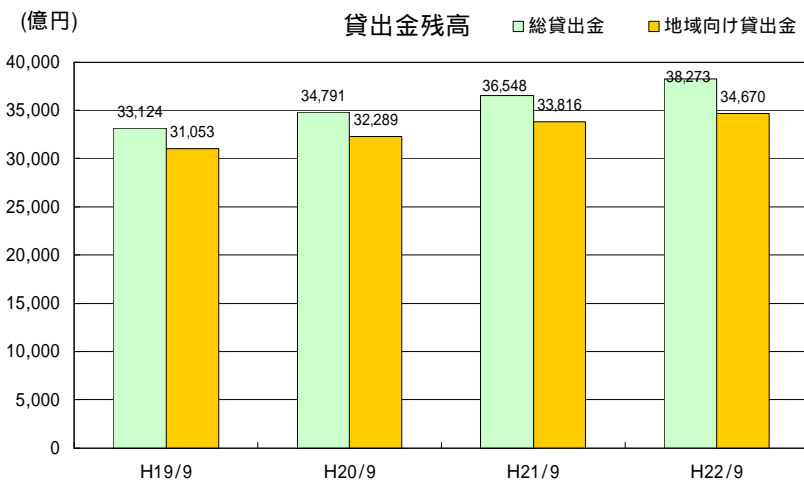
また、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」への取組みを中期経営計画の重点施策として盛り込み、中小企業等への積極的な貸出金の推進や経営改善支援等に取り組んでおります。

地域の定義

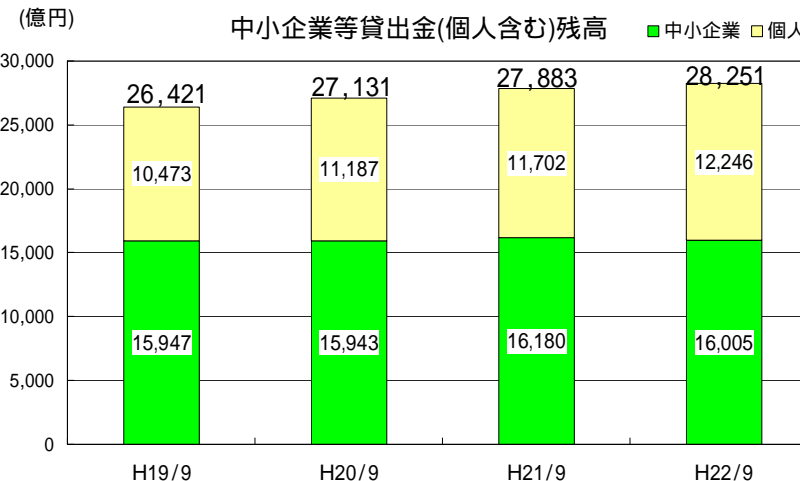
京都銀行は、本店を置く京都府とそれに隣接する滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県の二府三県において、地域に密着した営業を展開しております。当行の地域向け計数につきましては、京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県内各店舗の合計で開示しております。

2. 中小企業等への金融円滑化に向けた取組み状況

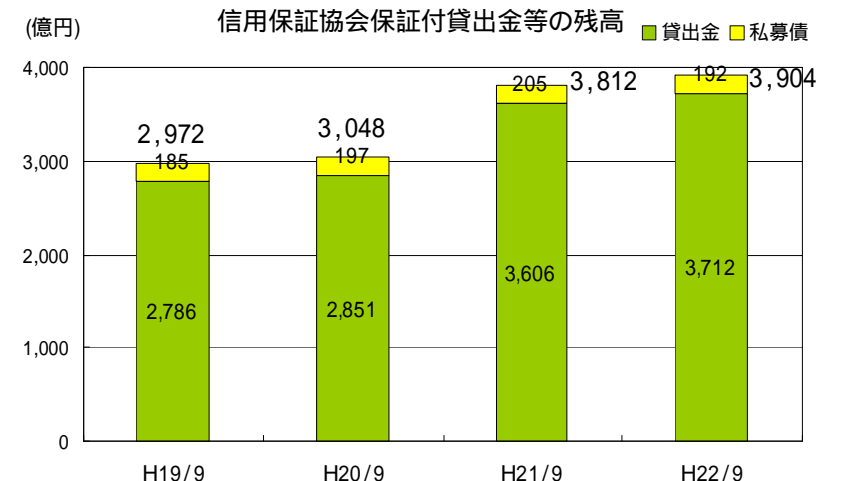
地域向け貸出金は3兆4,670億円となり、年間854億円増加しました。



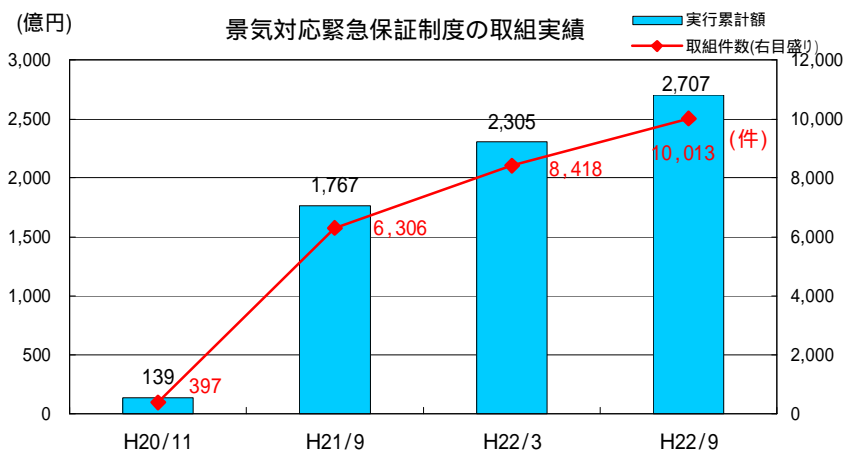
中小企業等貸出金（個人含む）は年間368億円増加しました。



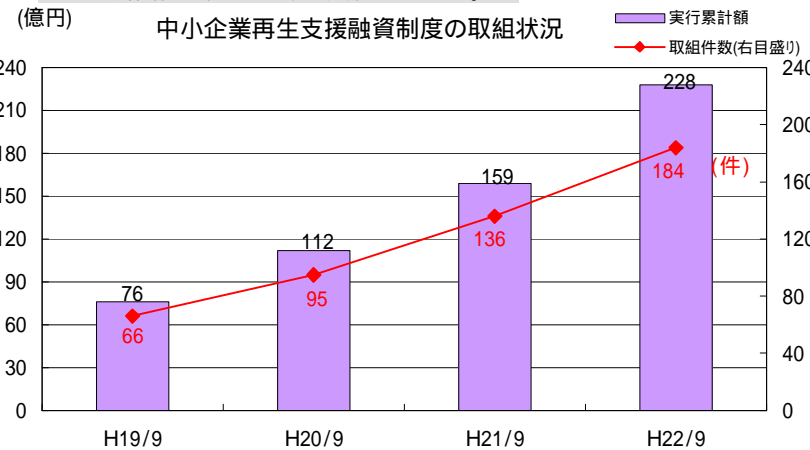
信用保証協会保証付貸出金等残高は3,904億円となり、年間92億円増加しました。



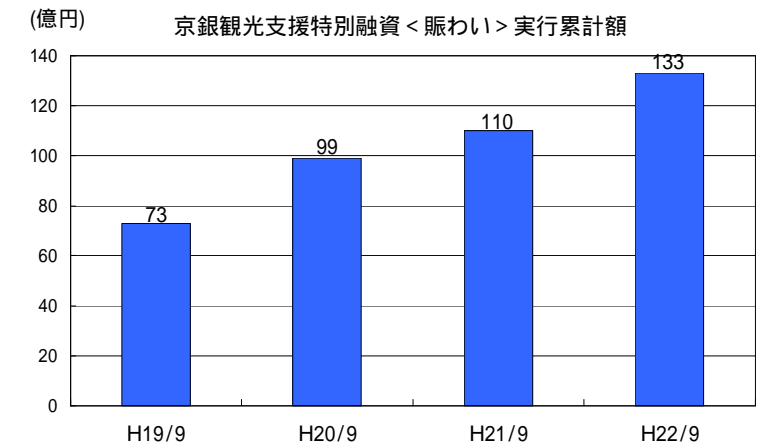
国の緊急経済対策の一環として創設されました「景気対応緊急保証制度」を積極的に活用し、円滑な資金供給に努めました。



「中小企業再生支援融資制度」を活用し、与信構成の是正や返済負担の見直し等を実施しました。



観光産業、京都ブランド企業の支援等を通じて地域経済の活性化に取り組んでおります。



3. 平成22年度上期の主な取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

ア. 創業・新事業支援

ベンチャー企業や新しい事業分野への進出を検討されている中小企業を対象に、資金面にとどまらないサポートを総合的に提供すべく、公的支援施策の活用やビジネスマッチング等による「ニュービジネス支援」を展開してまいりました。お取引先企業のニーズを幅広く収集し、内容に応じてビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家（機関）や大学の紹介、ファンドによる投資等、合計で105件のご支援を行いました。

イ. 経営改善支援

法人部内に設置している「情報戦略担当」を4月に4名に増員し、お取引先企業からのビジネスマッチングニーズに対し、これまで以上に即応できる体制を整備いたしました。また、新たな試みとして、お取引先企業の事業機会創出を目的に、大手企業に直接自社技術や製品等をアピールできる個別商談会「京銀ビジネス商談会」を開催し、第1回は11社が商談機会を持つことができました。

ウ. 事業再生支援

お取引先の経営支援に向けた積極的な指導・支援、および当行行員の経営支援に対する意識のさらなる向上を図ることを目的に「経営支援1人1社運動」を継続的に実施しております。事業性融資に携わる営業店行員がお取引先の中から1人1社以上を選定し、経営改善計画の策定を取組目標として活動を行い、150先のお取引先に対して経営改善計画の策定をご支援することができました。

また京都府・京都市協調の「中小企業再生支援融資制度」を積極的に活用することで、お取引先の与信構成の是正、返済負担の見直し等を行なうとともに、金融機関の協調支援体制の構築に努めてまいりました。その結果、23先のお取引先に対して28億円のご融資を取組みました。

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

ア. 「目利き機能」の発揮に向けた取組み

専門知識を習得し、地域社会に奉仕する有為な人材の育成を目的として、4月に「京都銀行金融大学校」を設立いたしました。その研究課程として第4回の「業種別専門家育成研究会」を5業種グループに分け、実施しております。外部講師を招いての講義や工場見学等を通じ、専門知識の習得に向けた研修を行い、あわせて「研究会」の前段階として、基礎となる知識を習得することを目的に業種別スキルアップセミナー（計8回実施/のべ515名参加）を実施するなど、専門性の高いサービスを実践することができる人材育成に積極的に取り組んでおります。

（3）地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

ア．地域活性化につながる多様なサービスの提供

観光振興策の一環として、「オール京都」で初めて開催された「京の七夕」へ協賛いたしました。イベントで使用する竹の伐採をかねた京都モデルフォレスト協会「放置竹林整備活動」へ参加するとともに、京都市内39カ店において「京の七夕」ロビー展を開催し、伐採した竹を利用した笹飾りや来店されたお客さまによる短冊記入などを行ないました。また20カ店において浴衣着用による窓口対応を実施いたしました。

（4）利用者からの評価を適切に反映するための態勢整備

幅広くお客さまからの「苦情」、「お客さまの声」を収集する窓口として、6月に「お客さまの声ハガキ」を全店に設置いたしました。また「苦情」、「お客さまの声」等の分析に基づき、ATMカードローン契約時の画面変更や団体信用生命保険の保険金によるローン繰上完済手数料の無料化、久御山町支店新築店舗へのお客さま用長イスの設置等、商品やサービスの改善を実施いたしました。

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

4. 具体的な取組み内容

項目	平成22年上期（4～9月）の実績	
	具体的な取組み内容	主な計数
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
(1) 創業・新事業支援	<p>ベンチャーファンド投資の推進</p> <p>「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」を活用した投資先・取引先支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第12回会合を6月に開催し、地元中小ベンチャー企業5社に対して、マッチング機会を提供 ・公的支援施策の活用やビジネスマッチング等による中小ベンチャー企業サポート105件を実施 	<p>【投資実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1先 / 90百万円 <p>【創業・新事業支援融資実行額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21件 / 117百万円
(2) 経営改善支援	<p>自社の現状把握および経営者の意識改革への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【個別経営相談会参加先数 30先（累計298先）】 <ul style="list-style-type: none"> （うち、京都府北部エリアでの相談会 2回開催・4先参加） （うち、滋賀エリアでの相談会 1回開催・2先参加） （うち、大阪エリアでの相談会 1回開催・1先参加） 経営改善計画策定支援（策定先数 41先） ・外部コンサルティング会社導入による計画策定支援（導入先6先、累計78先） <p>営業店行員の知識・ノウハウ・実践力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「経営支援 1人1社運動」の継続実施（平成21年度下期より実施） <p>全店的な経営支援の取組みとして、事業性融資に携わる全営業店行員を対象とし、各担当者がお取引先の中から1人1社以上を選定し、経営改善計画の策定を取組目標とし活動を実施（対象先数604先）</p> <p>お取引先向けセミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「経営計画策定セミナー」：7月・9月、計2回開催 / 31社・34名参加 ・「経営力強化セミナー」製造業向け：8・9月、計4回開催 / 47社・59名参加 建設業向け：7・8月、計2回開催 / 37社・44名参加 ・「医療経営セミナー」 医療業向け：7月、計2回開催 / 34社・46名参加 	<p>【経営改善支援取組み率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2.57% <p>経営改善支援取組み先数(正常先除く)298先 / 期初債務者数(正常先除く) 11,611先</p> <p>【債務者区分ランクアップ率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.68% <p>ランクアップ先数(正常先除く)5先 / 経営改善支援取組み先数(正常先除く)298先</p> <p>【再生計画策定率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・81.54% <p>再生計画策定先数(正常先除く)243先 / 経営改善支援取組み先数(正常先除く)298先</p>
	<p>取引先情報を活用したビジネスマッチングの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマッチング業務における情報戦略担当の体制強化（1名 4名） ・大手企業との商談を目的とした第1回「京銀ビジネス商談会」の開催（9月） ・全銀e-ビジネスマーケットの取扱開始 	<p>【ビジネスマッチング成約 25件】</p> <ul style="list-style-type: none"> （有償 13件） （無償 12件）

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

項目	平成22年上期（4～9月）の実績	
	具体的な取組み内容	主な計数
(3) 事業再生	<p>再生支援ネットワークの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元金融機関、保証協会などで構成する「京都再生ネットワーク会議」の定期開催（6月） <p>抜本的企業再生に向けた支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府・京都市協調の「中小企業再生支援融資制度」の活用による与信構成の是正、金融機関協調支援体制の構築 	<p>【中小企業再生支援融資制度 実行額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績 23件 / 28億円 (累計184件 / 228億円)
(4) 事業承継支援	<p>事業承継業務の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別相談案件18件を新規受付（累計60件） ・公的支援機関（財団法人京都産業21等）との協働開始（4月～） ・自社株評価10件、事業承継対策に向けた税理士との顧問契約締結2件、事業承継関連の融資案件取組2件、行内M&Aチームへの連携案件2件 <p>M&A業務の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規提携先（4先）との業務提携によるM&A情報のネットワーク拡充 	<p>【M&A案件の成約】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績 2件
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組み、多様な手法を用いた資金供給	<p>無担保第三者保証人不要の融資商品を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人事業主向けビジネスカードローン＜安心力＞の推進 <p>【取組実績24件、設定極度43百万円】</p> <p>中小企業の資金調達手法の多様化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子記録債権に対応する行内プロジェクトを立上げ ・動産担保業務のコンサルティング会社と業務委託契約を締結 	<p>【無担保第三者保証人不要の融資商品残高（9月末）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・799億円 <p>【動産・債権譲渡担保融資実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19件 / 1,178百万円 (うち売掛債権担保融資 17件 / 878百万円) (うち動産担保融資 2件 / 300百万円)

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

項 目	平成22年上期（4～9月）の実績	
	具体的な取組み内容	主な計数
(2)「目利き機能」の発揮に向けた取組み	<p>業種に精通した博識高い人材の育成と確保を目的とした「業種別専門家育成研究会」の継続実施（参加者 業種別専門営業部員、営業店行員、審査部ほか本部行員）</p> <p>【 第4期業種別専門家育成研究会 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業種編成：5業種グループ 小売、観光、環境・先端技術、住宅、医療・介護 ・活動内容：講義、勉強会など23回開催 <p>業界知識習得を目的とした外部講師等による「業種別セミナー」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開業医、製造業、旅館・料亭、サービス業、介護、クラウドコンピューティング、IT / のべ515名参加 <p>業界動向・資金ニーズの把握と財務特性・与信判断上の留意点等の理解等を目的とした「業種別勉強会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテル・旅館、学校法人 / のべ46名参加 <p>「企業実態把握シート・全店コンテスト」の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJT 施策の一つとして、お取引先の研究を通して、実態把握スキルの向上やノウハウの継承を目的に取組み <p>目利き・経営支援等のノウハウ習得を目的とした地銀協派遣研修への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「法人取引・取引開拓実践講座」... 1名 ・「法人取引・ソリューション営業実践講座」... 3名 ・「法人取引・ソリューション営業基礎講座」... 2名 ・「法人取引・中小企業経営支援講座」... 1名 ・「法人取引・業種別経営研究講座」... 1名 	

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

項目	平成22年上期（4～9月）の実績	
	具体的な取組み内容	主な計数
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的再生」への取組み	<p>観光・京都ブランド企業向け専用商品「京銀観光支援特別融資＜賑わい＞」による資金支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型インフルエンザ対策として最大0.2%の金利優遇を継続 <p>観光産業活性化に資する当行独自の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「京都観光写真展」をリニューアルし、継続開催（105カ店） ・ 阪神エリアを中心とした新設店でのロビーアクション実施 <ul style="list-style-type: none"> 「圓徳院屏風展」（13カ店） / 「伝統産業ふれあい展」（4カ店） / 「祇園祭展」（1カ店） ・ お取引先向け「京都観光セミナー」開催（3カ店） ・ 行員向け「京都・観光文化教養セミナー」開催（7月） <p>行政・観光関連団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「京の七夕」の協賛事業として、京都市内の39カ店でロビー展を開催（8月） <p>地元税理士との関係強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 税理士向け無担保ビジネスカードローンの推進 <p>地域の中核企業に対する抜本的な再生支援の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 景況感の悪化が特に著しい京都北部地域のお取引企業に対する経営支援の取組強化 ・ 京都府北部地域での経営相談会の継続実施（5月・6月） ・ 京都府北部地域の建設業のお取引先を対象とした「経営力強化セミナー」開催（8月） 	<p>【京銀観光支援特別融資実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 31件 / 11億円 （累計369件 / 133億円） <p>【京銀税理士ビジネスカードローン実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 50件 / 極度額205百万円 （累計252件 / 極度額10億円）
(2) 地域に対する金融経済教育の取組み	<p>資産運用セミナーや退職金運用・年金・相続・税金・医療等をテーマとしたライフプランセミナーの開催による顧客の裾野拡大と情報提供サービスの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客セミナー156回開催、3,702名参加 ・ 個人年金保険契約者を対象に、情報提供を目的としたセミナーを開催（計69名参加） ・ 相続をテーマとしたセミナー・相談会を実施（8回開催） ・ 年金相談会を毎月第一土曜日に定例開催（5月～） <p>京都市スチューデントシティ事業への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 擬似店舗の出店およびボランティア行員の派遣 <p>金融経済教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元小学生への金融経済教育 ・ 大学への講師派遣 ・ 大学生のゼミでの金融経済研究等への協力 	

「地域密着型金融」の取組み状況（平成22年4月～9月）

項目	平成22年上期（4～9月）の実績	
	具体的な取組み内容	主な計数
(3) 環境保護への取組みによる地域貢献活動	<p>平成22年度CO₂排出量削減に向けた活動の推進（目標：平成19年度比 8%以上削減）</p> <p>環境にやさしい店舗づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築店舗への太陽光発電装置の設置、緑化など（久御山町支店、円町支店、八日市支店） ・地域産木材を使用した内装や什器等の設置 <p>紙類のリサイクル（廃棄文書類を行内で使用するトイレトペーパーや様々な紙製品に利用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄文書 約325t（4月～9月） ・リサイクルしたトイレトペーパーを京都府内・滋賀県内（当行店舗所在地）の公立小中学校へ4月に寄贈（約14万巻） <p>森林保護への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都モデルフォレスト協会の活動への積極参加 ・「日本の森を守る地方銀行有志の会」（地銀全63行が加盟）の活動推進 <p>「小さな親切」運動京都本部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エコキャップ回収運動」を実施し、9月末現在で1,316千個のエコキャップを収集 	<p>【環境融資等の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコ・ローン7件 / 240百万円 ・エコ・私募債4件 / 550百万円 ・京銀住宅ローン・エコ金利プラン 1,098件 / 273億円 <p>（取扱累計）</p> <ul style="list-style-type: none"> （エコ・ローン 124件 / 79億円） （エコ・私募債 77件 / 107億円） （京銀住宅ローン・エコ金利プラン 2,795件 / 720億円）
4. 利用者からの評価を適切に反映するための態勢整備	<p>お客さまのご意見を収集するため、「お客さまの声ハガキ」を全店に設置</p> <p>「苦情」、「お客さまの声」などの分析に基づく商品・サービスの改善実施</p>	

以上